

令和6年度 高次脳機能障害者「当事者のつどい」のご案内

病気や事故により脳に障害を受け、記憶力、注意力、計画的に物事に取り組む能力や意欲が低下したり、感情のコントロールが難しくなったりするなどの状態を、「高次脳機能障害」と呼んでいます。この障害は、外見からはわかりにくいいため、周囲からの理解が得られにくく、ご本人やご家族は戸惑い、さまざまな不安を感じ、共通した悩みを抱えていることがあります。

そこで、新潟県高次脳機能障害相談支援センターでは、高次脳機能障害のあるご本人を対象とした「当事者のつどい」を開催します。

皆さんで日ごろの悩みや思いを語り合いませんか。ご参加お待ちしております。

記

【日時・場所・内容】

	日 時	場 所	内 容	申込期限
新潟 会場	令和6年8月27日(火) 午後1時30分から3時30分	新潟県障害者リハビリテーションセンター (新潟ふれ愛プラザ) 研修室 【所在地】 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 (亀田駅東口方面)	語り合い、情報提供など 助言者： 新潟医療福祉大学リハビリテ ーション学部 言語聴覚学科 准教授 佐藤 卓也 氏	8月13日 (火)
	令和6年12月17日(火) 午後1時30分から3時30分			12月3日 (火)
長岡 会場	令和6年11月12日(火) 午後1時30分から3時30分	長岡地域振興局 【所在地】 長岡市沖田 2-173-2	語り合い、情報提供など 助言者： 新潟医療福祉大学リハビリテ ーション学部 言語聴覚学科 准教授 佐藤 卓也 氏 長岡赤十字病院 言語聴覚士 上村 優里 氏	10月29日 (火)
	令和7年3月11日(火) 午後1時30分から3時30分			2月25日 (火)

【対 象】 高次脳機能障害のあるご本人で、当事者同士の交流を希望する方（各回10人程度）

【申込み】 各回とも**申込期限**までに、電話でお申し込みください。

- ・初めて参加される方は、支援者を通じてお申し込みください。
- ・以前も参加したことがある方は、直接申込み先へ御連絡ください。
- ・どの回からでもご参加いただけます。お気軽にご相談ください。

- ・助言者へのご質問等は、別紙（裏面）の質問票により開催日までに申込み先へご連絡いただくか、メモをして参加時にご持参くださるようお願いいたします。
- ・当日はマスクの着用は任意としますが、感染症対策にご協力いただくと共に、当日体調が優れない場合は参加をご遠慮ください。
- ・中止の場合は申込みされた方へ個別に連絡します。

【問合せ・申込み先】

新潟県高次脳機能障害相談支援センター（新潟県精神保健福祉センター内） 担当：河村、遠山
電話：025-280-0114 FAX：025-280-0112

主催：新潟県精神保健福祉センター 共催：長岡地域振興局健康福祉環境部



別紙
(裏面)

新潟県高次脳機能障害相談支援センター
(新潟県精神保健福祉センター内) 河村・遠山宛 (送付文不要)
住所: 〒950-0994 新潟市中央区上所 2-2-3
TEL: 025-280-0114 / FAX: 025-280-0112
Mail: ngt043040@pref.niigata.lg.jp

令和6年度高次脳機能障害者「当事者のつどい」質問票

参加される方のお名前: _____

電話番号: _____ ご住所: _____

- *助言者・スタッフにきいてみたいこと、ご質問等ありましたらご記入ください。
- *当日までに電話、FAX 又はメールにて送付いただくか、参加当日にご持参ください。

- 【例】
- ・眠りが浅いため、睡眠の質を高めるためにどのような工夫をしたら良いのか。
 - ・退院後のリハビリテーションの内容や効果を聞きたい。